

殿

骨材試験報告書

平成 年 月 日

工事名 _____

工事場所 _____

製品名 _____

福井市志比口3丁目2番14号 はさきビル2階

久米田砕石株式会社



材 料 試 験 結 果 報 告 書

品 種 割ぐり石(200~150mm)

平成 30 年 4 月

製造業者 久米田砕石 株式会社

共同企業体 嶺北アスコン



試 験 者 田 中 浩



JIS A 1110

粗骨材の密度および吸水率試験

用 途	材料試験	試験年月日	平成 30 年 2 月 27 日
種 別	割ぐり石(200~150mm)	試験場所	共同企業体 嶺北アスコン
採取場所	坂井市丸岡町上久米田	試験者	田中 浩

骨材の最大寸法 200 mm試験時の水温 20 °C

測定番号	1	2	3	4
① 表乾試料+容器質量 (g)	7,802.5	7,551.9	7,638.1	
② 容器質量 (g)	862.7	813.4	842.6	
③ 表乾試料質量 (g)	①-② 6,939.8	6,738.5	6,795.5	
④ (かご+試料)水中質量 (g)	4,752.8	4,629.7	4,660.8	
⑤ かごの水中質量 (g)	416.4	416.4	416.4	
⑥ 試料の水中質量 (g)	④-⑤ 4,336.4	4,213.3	4,244.4	
⑦ 表乾密度 (g/cm ³)	$\frac{③}{③-⑥}$ 2.666	2.669	2.664	
平均値	2.666			
⑧ 乾燥後の試料質量 (g)	6,842.0	6,642.8	6,701.7	
⑨ かさ密度 (g/cm ³)	$\frac{⑧}{③-⑥}$ 2.628	2.631	2.627	
平均値	2.629			
⑩ 見掛密度 (g/cm ³)	$\frac{⑧}{⑧-⑥}$ 2.731	2.734	2.727	
平均値	2.731			
⑪ 吸水率 (%)	$\frac{③-⑧}{⑧} \times 100$ 1.43	1.44	1.40	
平均値	1.42			

備考

精度： 平均値との差は、密度試験の場合 0.01以下
吸水率の場合 0.03%以下でなければならない

JIS A 5006	材料試験成績表		圧縮試験
依頼者	久米田砕石㈱	試験月日	平成30年3月1日
試料名	割ぐり石(200~150mm)	採取場所	坂井市丸岡町上久米田
材種	安山岩	用途	捨て石・転石・ぐり石
*	試料寸法 5.0cm*高さ10cm		

圧縮強度試験

供試体 番号	寸法 (cm)	断面積 (cm ²)	破壊時の荷重 (N)	圧縮強度 (N/cm ²)
1	10.51 × 4.98 × 5.10	25.40	276,800	10898
2	10.27 × 5.02 × 4.99	25.05	259,300	10351
3	10.50 × 5.15 × 5.22	26.88	283,600	10551
平均値				10600

合格 4903N/cm²以上

JIS A 1104

骨材の単位容積質量および実積率試験

調査件名 材料試験

試験年月日 平成30年3月3日

種別 割ぐり石(200~150mm)

試験場所 共同企業体 嶺北アスコン

採取場所 坂井市丸岡町上久米田

試験者 田中浩

試験日の状態

室温	-	°C
湿度	-	%
水温	-	°C

試験の詰め方 棒突き方

測定番号	割ぐり石(200~150mm)			
	1	2		
① 容器の容積	ℓ	0.200	0.200	
② (試料+容器)質量	kg	0.365	0.362	
③ 容器の質量	kg	0.023	0.023	
④ 試料質量	kg ②-③	0.342	0.339	
⑤ 単位容積質量	kg/ℓ ④÷①	1.710	1.695	
⑥ 平均値	kg/ℓ	1.703		
⑦ 誤差	kg/ℓ ⑤-⑥	0.007	-0.008	
⑧ 許容偏差	kg/ℓ	平均値から0.01kg/ℓ以下		

特記事項

※ 試料は絶乾状態の物を使用した。

JIS A 1121		ロサンゼルス試験機による粗骨材のすり減り試験						
調査件名	材料試験			試験年月日	平成 30 年 3 月 4 日			
種別	割ぐり石(200~150mm)			試験場所	前田道路(株)淀合材工場			
採取場所	坂井市丸岡町上久米田			試験者	田中 浩			
試験条件	最大寸法	粒度区分	鋼球の数	回転速度	鋼球の質量	回転数	室温	湿度
	200 mm	G	12 個	32 rpm	4581 g	500 回	-	-
ふるい分け試験				試験前の試料重量 (%)				
各群の粒径		各群の重量百分率 (%)						
53 ~ 37.5								
37.5 ~ 31.5								
31.5 ~ 26.5								
26.5 ~ 19								
19 ~ 13.2								
13.2 ~ 4.75								
4.75 ~ 2.36								
① 合計							10,000	10,000
② 1.7 mmふるいに残った試料の乾燥重量							8,967	8,894
③ すり減り損失質量 (①-②)							1,033	1,106
④ すり減り減量 (③/①×100)							10.3	11.1
⑤ すり減り減量平均値							10.7	
備考								

JIS A 1122		骨材の安定性試験						
調査件名	材料試験			試験年月日	平成30年3月6日			
種別	割ぐり石(200~150mm)			試験場所	共同企業体 嶺北アスコン			
採取場所	坂井市丸岡町上久米田			試験者	田中 浩			
試験用溶液の種類		試験用溶液の比重	繰返し回数	溶液の温度				
硫酸ナトリウム		1.171	5 回	20 °C				
試料種別	通るふるい	留まるふるい	各群の試料百分率 (%)	試験前の各群の試料重量 (g)	試験後の各群の試料重量 (g)	各群の損失重量百分率 (%)	骨材の損失重量百分率 (%)	
割ぐり石 (200 ~ 150 mm)	37.5	31.5	100.0	1,930.0	1,875.2	2.8	2.8	
	31.5	26.5						
	26.5	19						
	19	13.2						
	13.2	9.5						
	9.5	4.75						
	4.75	2.36						
	合計		100.0	骨材の損失質量百分率 (%) Σ			2.8	
合計			骨材の損失質量百分率 (%) Σ					
20mmより大きい粒径の試験前個数		—	破壊状況					
試験後異常の認められた個数		—						
20mmより大きい粒径の試験前個数		—	破壊状況					
試験後異常の認められた個数		—						
備考								
試料調整： 代表的なものを探取し、四分法又は試料分取器によって所定重量をはかり取り 5mm以下の粗骨材を取り除く 各群の百分率を求め、5%以上になった群だけについて試験を行う 5%に満たない群のものについてはその群の前後における値の平均値又は存在する方の値をもってその群の値とする								